

このアンケートは、本会を傍聴された皆さんからご感想やご意見を頂き、今後の会の運営に反映させるために行います。アンケート結果は、本プロジェクトの参考資料として、報告書等に使用させていただく場合がございます。お手数をおかけいたしますが、率直なご意見をいただければありがたく存じます。

1. あなたの性別と年代について教えてください。

性別 男 7 女 8

年代 ①10代 1 ②20代 3 ③30代 2 ④40代 0 ⑤50代 4 ⑥60代 4 ⑦70代以上 -1

2. どのようにして今回の会議のことを知りましたか。[複数回答可]

①ホームページ 0 ②メーリングリスト 2 ③友人、知人 2

④ホームページ以外のインターネット情報 0 ⑤関係者からの案内 11 ⑥その他 0

3. ファンリテーターは、討論者に平等な発言の機会を与えていたと思いますか。

①強く思う 5 ②ある程度思う 8 ③どちらともいえない 1 ④あまり思わない 1 ⑤全く思わない 0

4. 本会への参加は、あなたにとってどのように感じられましたか。

①非常に有意義 5 ②有意義 10 ③どちらともいえない 0 ④つまらなかった 0 ⑤全くつまらなかった 0

その理由を教えてください

裏面参照

5. 前半と後半の話題の設定は適切だったと思いますか。

「GM問題を振り返る」①適切 8 ②ある程度適切 5 ③どちらともいえない 1 ④あまり適切でない 0 ⑤不適切 0 不明 1

「低頻度の交雑」 ①適切 5 ②ある程度適切 4 ③どちらともいえない 2 ④あまり適切でない 2 ⑤不適切 0 不明 2

6. 今後、このような対話の場が開催されたら、あなたは参加したいと思いますか。

①強く思う 5 ②ある程度思う 9 ③どちらともいえない 1 ④あまり思わない 0 ⑤全く思わない 0

7. 遺伝子組換え作物の屋外での栽培環境への影響について、どのように考えていますか。

本会への参加前と参加後の考えを教えてください。

参加前:影響は ①全くない 1 ②あまりない 3 ③どちらともいえない 6 ④ある程度ある 3 ⑤非常にある 2

参加後:影響は ①全くない 1 ②あまりない 4 ③どちらともいえない 5 ④ある程度ある 4 ⑤非常にある 1

8. その他、感じたこと、気づいたことを、ご記入ください。書ききれない場合は、裏面をご利用ください。

裏面参照

ご協力ありがとうございます。

4.その理由

- ある程度の意見交換があったのはよかったが、本論とは遠い。
- GMの考えがかわった
- 知らない情報もあった事と最後のまとめの山口氏のお話がよかった
- 複雑な問題をどう考えていくのかのヒントがあった
- 考える機会にはなったが、とても難しかった
- 学生の立場からは見えてこない消費者、生産者の認識をきくことが出来たため
- 単純に色々な人の意見を聞くことが出来たため
- いろんな立場からの話が聞けたため
- 道外例外をご紹介下さった芝池さんのデータは参考になりました。色々改めて考えさせられる資料でした。よしあしだけでなく、いろいろと…。
- 対等な議論を見ることができた
- ガッテンPJの面白さの一部が理解できたように思います。

8.その他、感じたこと、気づいたことをご記入ください。

- もう少し農業者の方々の意見をきちんと話せる場面が必要でしょう。もっともっと話し合いが必要でしょう。
- GMを食べてみたい
- ・日本の農業政策の弱さに種苗に関する問題もあったということ聞いて驚いた。
・北海道農業は、日本の中で独自の傾向があることを再確認。クリーンなイメージ戦略としてのみでなく、真に価値ある農業を確立するには課題が多い。
- このような場にきた方々は、少なからず興味を持っている人だと思います。私たち知識のない一般人にとってはメディアの情報に流されがちになってしまいます。このような人にも、双方の考えを伝えなければ問題の解決にはつながらないと思います。
- このような場に参加して下さる消費者の方々のご意見が非常に参考になった。消費者には漠然とした不安があって当然で、この会に参加し、円卓を囲んでいる方ですらその不安は強く残っていることがよくわかった。育種家、研究者は、どうやってその不安を払しょくするのか？他冨田先生は一つ一つ個別に論破していくつもりなのだろうか。
- どうしても除草剤や害虫耐性大豆等の話が多いような気がします。医療的な組み換え作物の場合どのような考え方をもってくるのか？会場からの意見を聞く際にあらかじめ個人を信頼しているのはいいとは思いますが、それ以外の人の意見を聞く時間があればいいのでは。
- 意見が直接言えないのはツライです。円卓発言者に若い人も入るとよいのかもしれませんがね。年齢層のかたよりを感じました。
- 交雑がどのくらい、というデータでなく、そのまわりの生物への影響、作っている人の影響などそのような話はなかった。
まとめる吉田さんが一番ご心労のことと思います。おつかれさまでした。もっと、大人な対話がされると少し期待しましたが、これでは”対立”の場です。そうなることは前提と思いつつ、カゲキな話も多すぎます。無知な消費者が(私)聞いていたら頭痛がするだけ。もっと勉強しろとか、まちがっているとか、言われても、じゃあ、どこでどう調べばいいのですか。1人や2人の人との話では全く納得できません。どうして難しいデータでわからせようとするのか。これからの環境、生態系、私たちのからだにとって必要な「たべもの」という部分を通してどうしてもっとわかりやすく伝えてくれないのか。(数字以外で)対等な立場で話せる人の話をききたいです。そして消費者と生産者が対等な立場で話せる人の話を聞きたいです。そして消費者と生産者が各々の考え方だけで対立するのではなく、きちんとした情報開示のもとで理解し合いたいです。道やマスコミは、偏りのないわかりやすい情報を。
- GMIは他と違い工業製品として扱う限り許される。だから消費者は選択できる。
- 何のためにGM作物を導入するのか？日本の将来像の中で考えるべき事であるが、うかうかできないのも事実であり、難しいと思う。
・発言者は、自分のスタンスを明示してから議論をすることも少しわかりやすくなるように思う。